

# 今、求められる アニマルウェルフェアへの配慮

宮城大学 食産業学群

教授 深澤 充

# 聞いたことがありますか？

---

- ・アニマルウェルフェア（動物福祉）
- ・動物愛護
- ・（カウ）コンフォート

みんな

「動物に優しくすること」  
で同じ、じゃないの？？

# アニマルウェルフェアへの注目

- ・2020東京オリンピック・パラリンピック
- ・大阪万博
- ・畜産物はアニマルウェルフェアの考え方に対応した生産方法が基準の一つ

**畜産物個別基準：概要**

OSAKA, KANSAI, JAPAN EXPO2025

**概要**

**対象** 飲食サービスに提供される畜産物の生鮮食品及び畜産物を主要な原材料とする加工食品  
生鮮食品については、本調達基準を満たすものを調達することとし、加工食品については、主要な原材料である畜産物が本調達基準を満たすものを可能な限り優先的に調達することとする。  
また、食品ロス削減にも配慮して調達することとする。

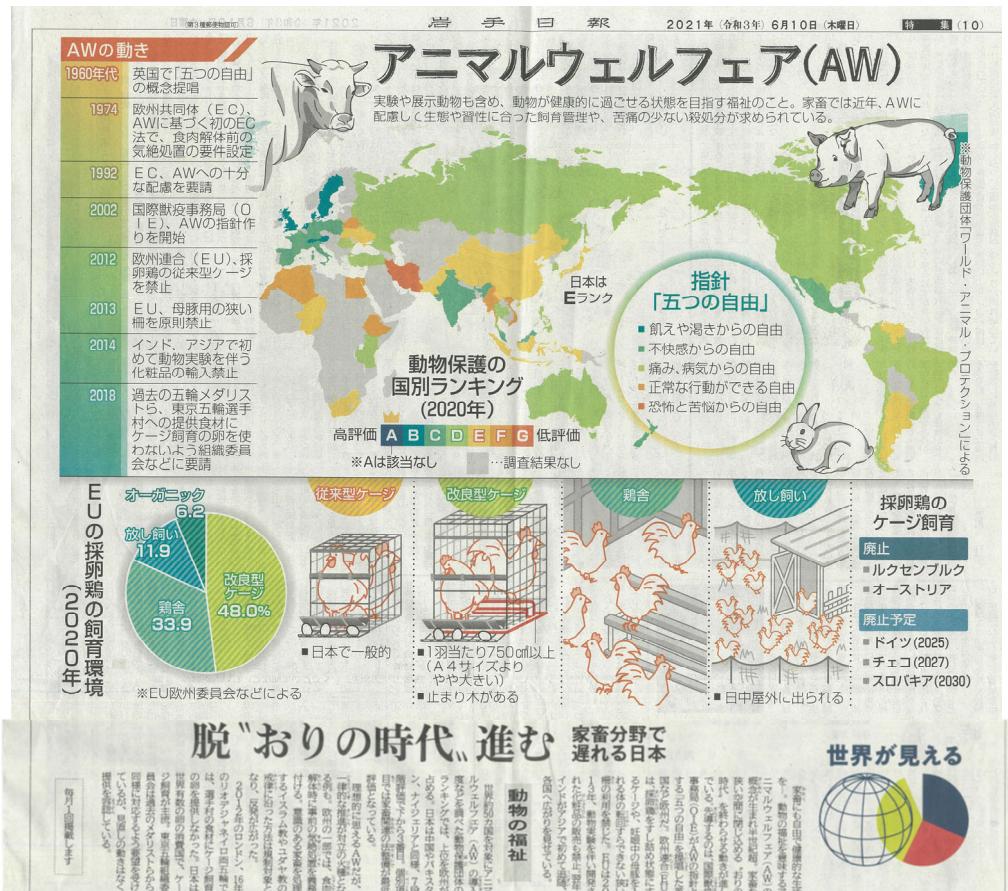
**要件**

① 食材の安全を確保するため、畜産物の生産に当たり、生産される国又は地域における関係法令等に照らして適切な措置が講じられていること。  
② 環境保全に配慮した畜産物生産活動を確保するため、畜産物の生産に当たり、生産される国又は地域における関係法令等に照らして適切な措置が講じられていること。  
③ 作業者の労働安全を確保するため、畜産物の生産に当たり、生産される国又は地域における関係法令等に照らして適切な措置が講じられていること。  
④ 作業者の人権保護を確保するため、畜産物の生産に当たり、生産される国又は地域における関係法令等に照らして適切な措置が講じられていること。  
⑤ 快適性に配慮した家畜の飼養管理のため、畜産物の生産に当たり、アニマルウェルフェアの考え方に対応したOIE陸生動物衛生規約等に照らして適切な措置が講じられていること。

の、畜産物の生産に当たり、生産される国又は地域における関係法令等に照らして適切な措置が講じられることが求められる。  
に当たり、生産される国又は地域における関係法令等に照らして適切な措置が講じられることが求められる。  
に当たり、生産される国又は地域における関係法令等に照らして適切な措置が講じられることが求められる。  
の生産に当たり、アニマルウェルフェアの考え方に対応したOIE陸生動物衛生規約等に照らして適切な措置が講じられることが求められる。

# アニマルウェルフェアへの注目

- 新聞で特集まで組まれた！



(2021/6/10 岩手日報)

# 今日のお話

---

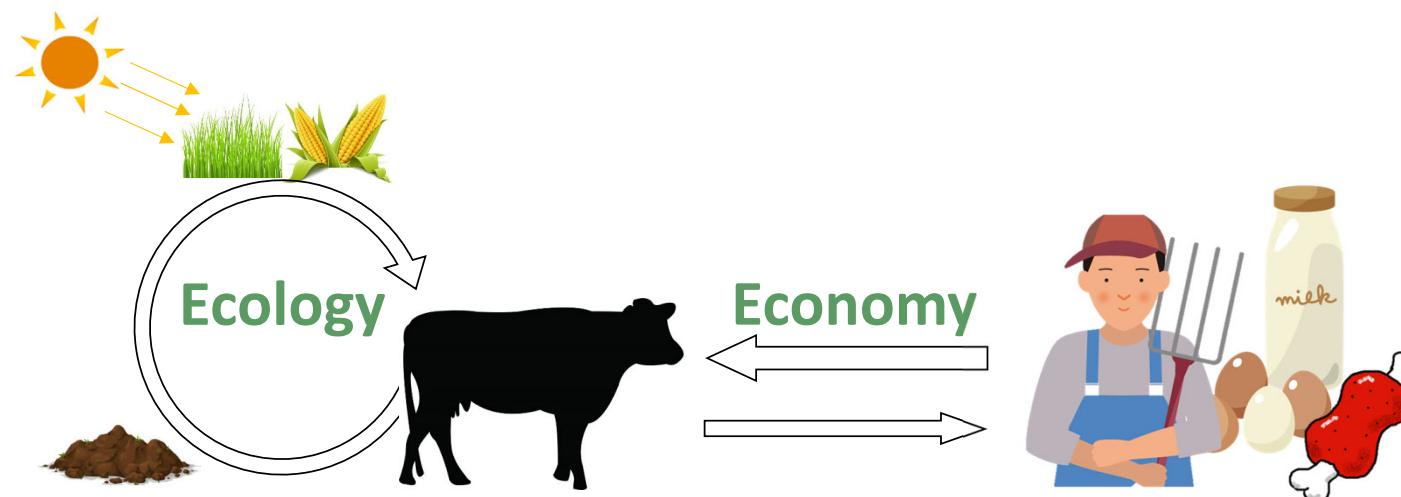
- ・畜産業とは
- ・アニマルウェルフェアはなぜ注目される？
- ・動物愛護とアニマルウェルフェアとの違い
- ・ウェルフェアを向上する
- ・日本の農家は優秀！
- ・もっとよくするために  
今、求められるアニマルウェルフェアへの配慮

# 畜産業とは

---

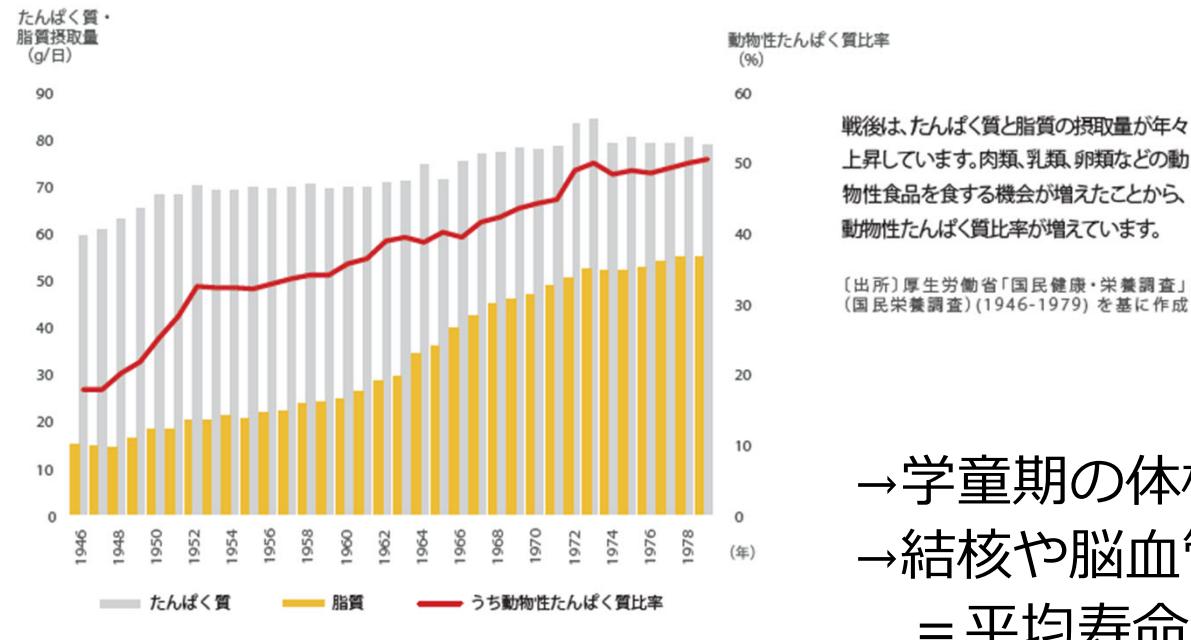
- *Ecology to Economy*

太陽からのエネルギー等が生態系の中を流れる中で、ヒトが動物に働きかけ、ヒトに有用なものを取り出す産業



# 戦後の私たちの健康を改善してきた

動物性たんぱく質と脂肪の摂取増加は戦後増加した



戦後は、たんぱく質と脂質の摂取量が年々上昇しています。肉類、乳類、卵類などの動物性食品を食する機会が増えたことから、動物性たんぱく質比率が増えています。

〔出所〕厚生労働省「国民健康・栄養調査」(国民栄養調査)(1946-1979)を基に作成

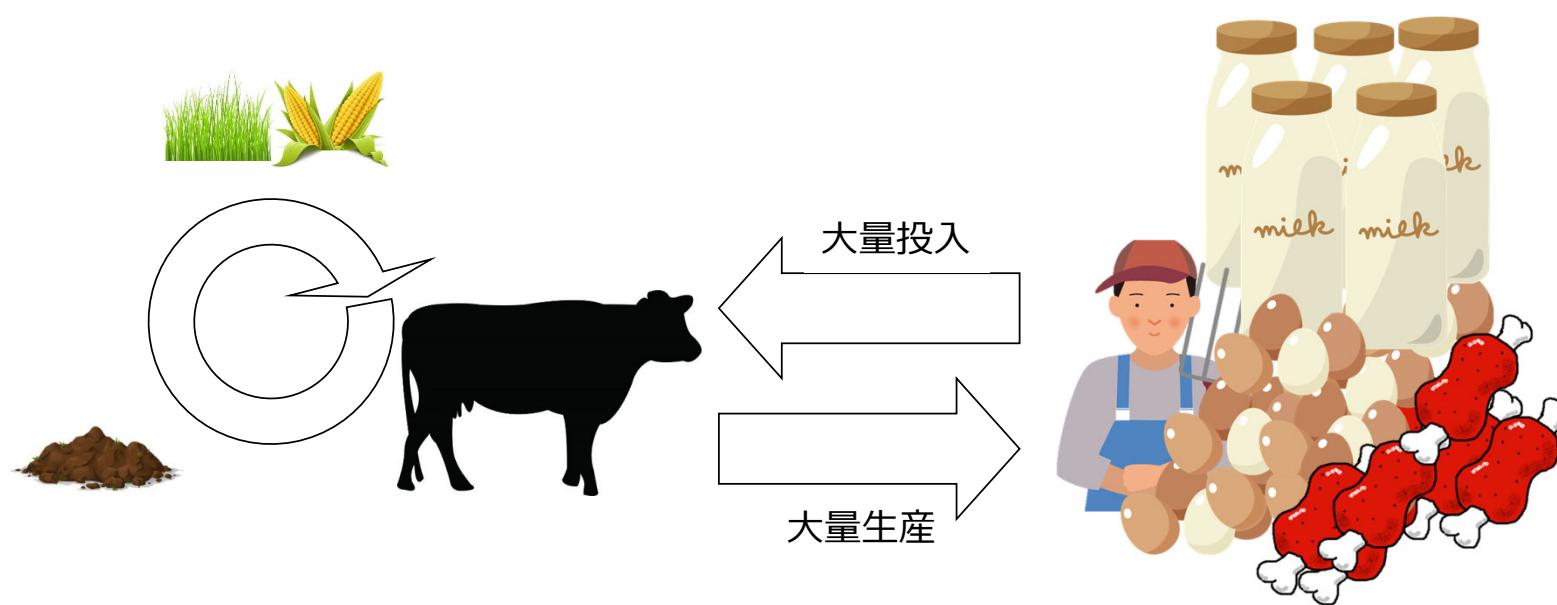
→学童期の体格向上  
→結核や脳血管疾患による死亡率の低下  
=平均寿命が世界トップに

# 生産性のアップ

需要の増加→生産性を上げる

- ・インプットを増やす
- ・サイクルの回転を早くする

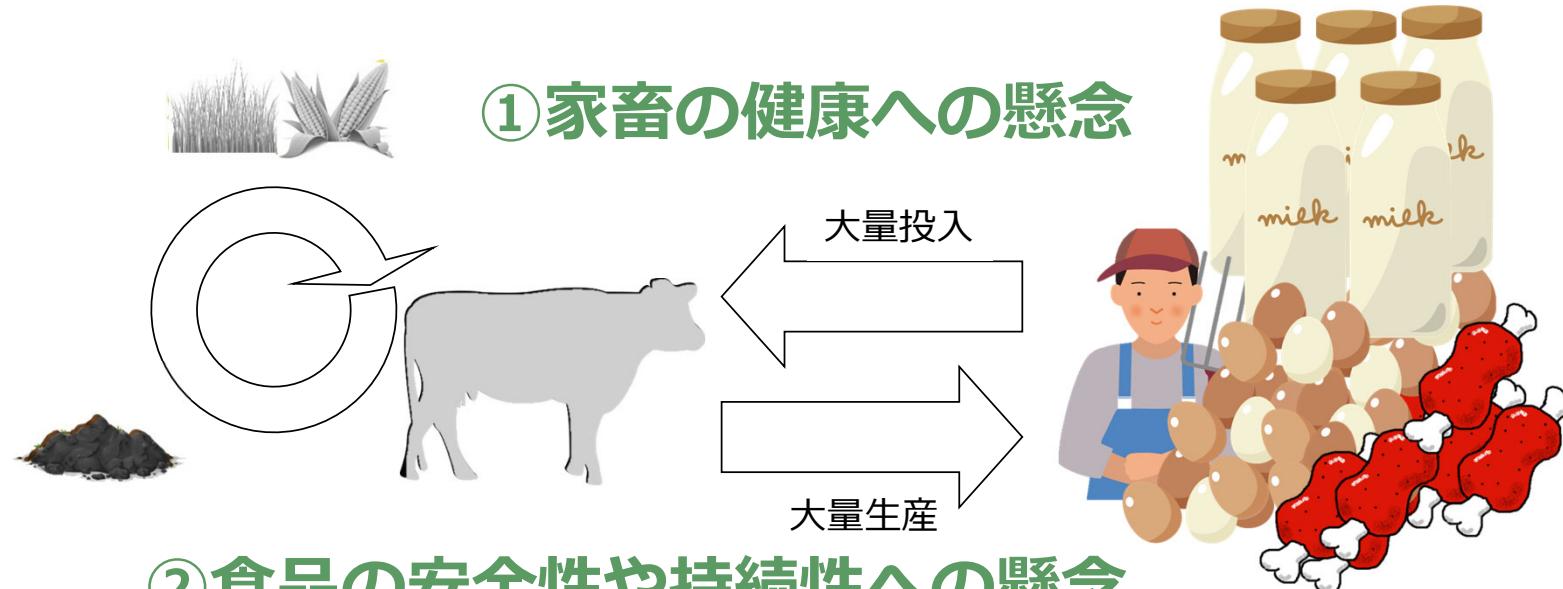
→濃厚飼料や化学肥料の投入  
→遺伝的改良、肥培管理



# 生産性のアップが引き起こしたこと

需要の増加→生産性を上げる

- ・家畜への負担増
- ・生態系サイクルへの負担増

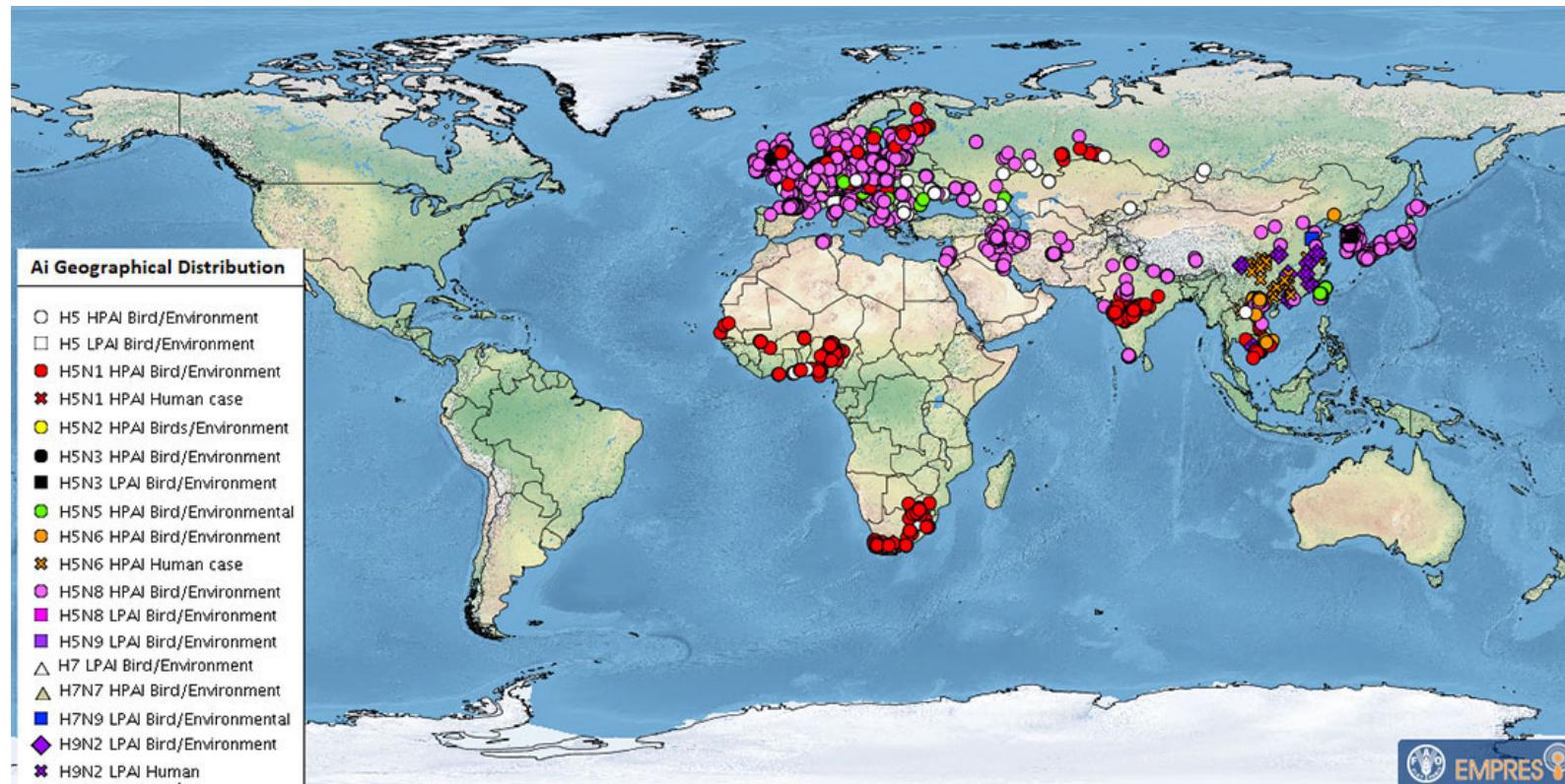


# ①家畜の健康への懸念

---



# 国際的な疾病の蔓延



グローバル化：国の枠を超えた疾病の蔓延

(FAO HPより)

# 家畜を病気から守る

---

世界的な家畜の病気の流行

BSE、鳥インフルエンザ、豚熱、etc

国際獣疫事務局 (WOAH:獣医師の世界的な組織)

淘汰・治療 → 予防 への方針転換

**健康な家畜は健全な飼育から → アニマルウェルフェアへの配慮**

家畜の健康を守るためにアニマルウェルフェアに配慮する

= **国際的な共通認識**

# 病気を防ぐ国際的な取り組み

---

## 伝染病の蔓延を防ぐ

国際獣疫事務局 (WOAH) 獣医師の世界的な組織

淘汰・治療 → 予防への方針転換

健康な家畜は健全な飼育から=アニマルウェルフェアへの配慮

## 2004年5月 動物福祉のための指針原則

- ・国際的ルールを作る
- ・加盟国で指針を作る

# 国際的なルール

---

## Terrestrial Animal Health Code (陸生動物衛生規約)

陸生動物（哺乳類、鳥類、蜂など）の健康と福祉および公衆衛生の改善基準

### Section 7 : アニマルウェルフェア

輸送や屠畜、畜種ごとの生産システムについての指針

肉用牛の生産システム (2012)

肉用鶏 (2013)

乳用牛 (2015)

養豚 (2018)



# 国際的なルール

---

## 肉用牛の例

- ・商業的肉用牛飼育の分類  
集約的、粗放的、半集約的
- ・評価するための指標  
行動、疾病率、死廃率、繁殖率、体重の増減など
- ・推奨事項  
衛生状態、環境、管理に分類し、個別の飼育に関して推奨事項を提示



加盟国でこれに基づいて指針を作成する

# 病気を防ぐ国際的な取り組み

---

伝染病の蔓延を防ぐ

国際獣疫事務局（WOAH）： 獣医師の世界的な組織

淘汰・治療 → 予防への方針転換

**健康な家畜は健全な飼育から**

→アニマルウェルフェアへの配慮

2004年5月 動物福祉のための指針原則

- ・国際的ルールを作る
- ・**加盟国で指針を作る**



# 国内での指針作り

---

2007-2010年 畜産技術協会

アニマルウェルフェアの考え方に対応した飼養  
管理指針 (H23~)

肉用牛 (第6版)

乳用牛 (第6版)

各種団体が基準を作る際のひな型

ブロイラー (第6版)

採卵鶏 (第5版)

豚 (第5版)

# 国内での指針作り

---

肉用牛版の例

第1 一般原則

第2 肉用牛の飼養管理

- 1 管理方法（観察方法、取扱い、除角など）
- 2 栄養（必要栄養量、給餌・給水方法など）
- 3 牛舎（構造、飼養スペースなど）
- 4 牛舎の環境（熱環境、換気など）
- 5 その他（緊急時の対応など）



# 国内での指針作り

朝日新聞 > **記事**

## 鶏や豚、飼育環境に国指針 家畜の動物福祉、国際基準を意識

 有料記事

2023年6月29日 5時00分



✉ f X B! ...  
[list](#) 0

家畜飼育の問題点と農水省の新指針		
	問題点	新しい指針
	採卵鶏 過密な状態でケージに詰め込む	自然な姿勢で移動できるような飼養密度にする
	豚 1頭ずつの囲いで身動きが取りづらい	囲いにぶつかることなく自然な姿勢で立てる
	乳牛 作業のため尾を切ることがある	尾は切らない
	肉用牛 鼻環をつける際にストレスを与えることも	できるだけ痛みを生じさせないよう素早く装着

鶏や豚、牛など家畜にとっての快適性など、より良い飼育環境をつくるための指針を農林水産省がまとめ、28日発表した。動物衛生の国際的な機関が定めたアニマルウェルフェア（動物福祉）の基準を踏まえた。これまで、家畜と動物福祉の基本的な考えは示していたが、種類別の具体的な指針は初めてという。

家畜の動物...

(23/06/28 朝日新聞デジタル)

# 農林水産省が出した指針

---

- ・日本での指針つくり

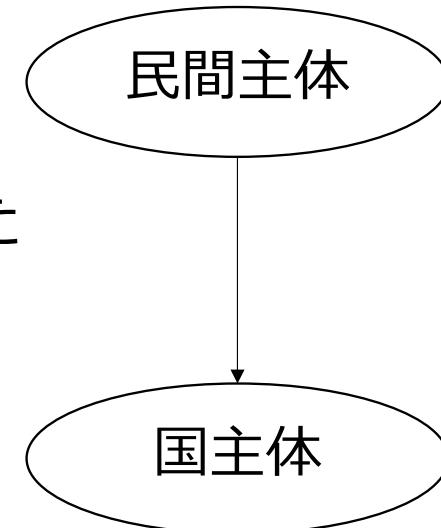
2007-2022年 畜産技術協会

アニマルウェルフェアの考え方に対応した  
家畜の飼養管理指針

2023年 農林水産省

畜種ごとの飼養管理に関する技術的な指針

**国がAWの改善を進める主体となる**



# なぜ注目されているのか

---

## 1. 家畜を病気から守る取り組み（官の動き）

- 1. 国際的なルール
  - 2. 国内でのルール
- } 家畜の健康のために

## 2. 食品の安全性や持続性への懸念（民の動き）

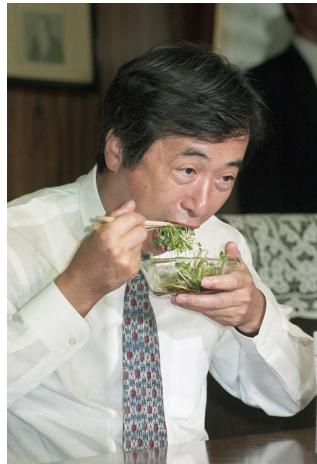
## ②食品の安全性や持続性への懸念

---



# 食に対する不安

## ・食べ物に関する事件・不祥事



0-157食中毒  
(1996)



BSE (2001)



船場吉兆偽装事件 (2007)



雪印食中毒事件 2000年

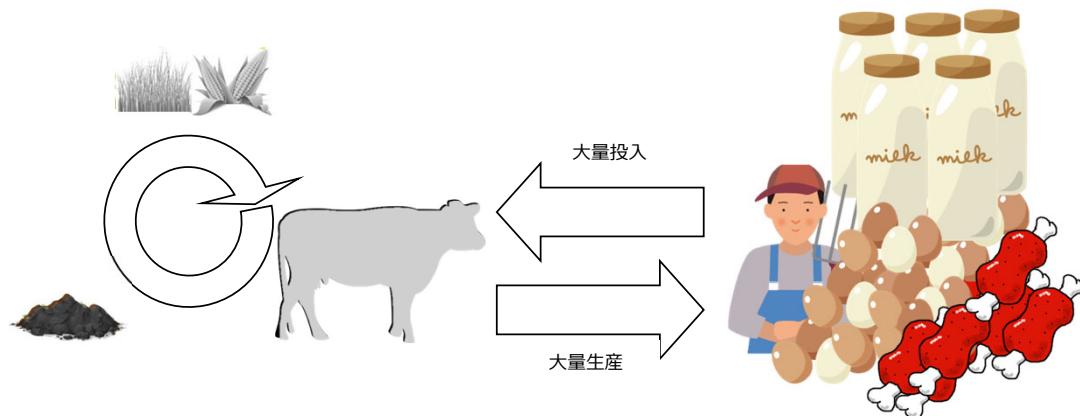
## 安全な畜産物

= 家畜の健康に配慮した飼い方をしてほしい

# 持続性への不安

今の生産システムで、将来も畜産物を供給できるのか？

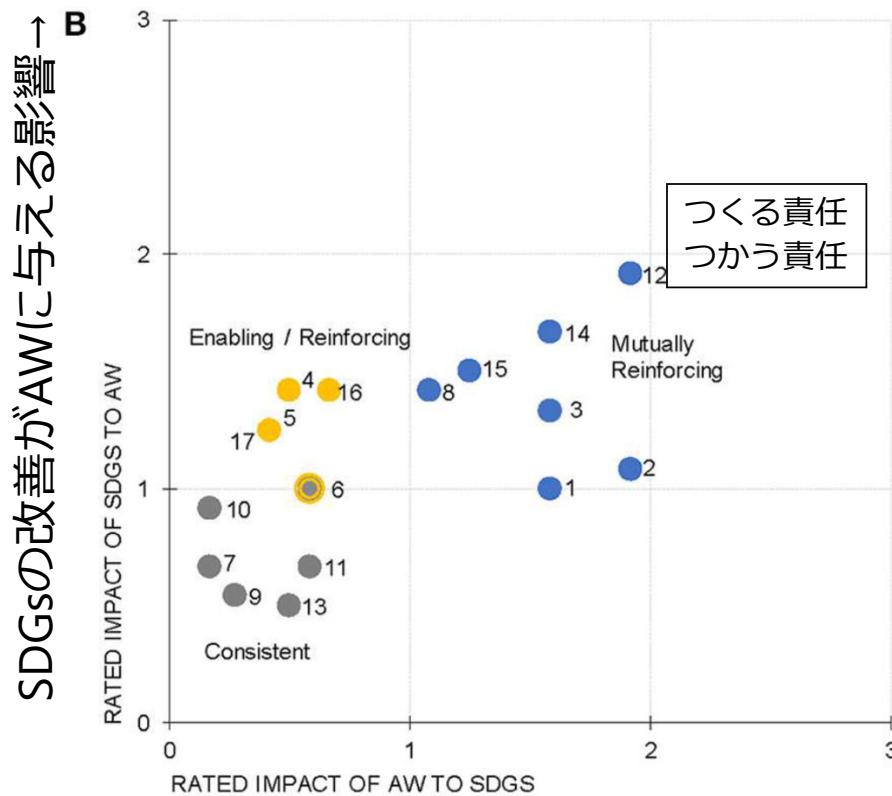
健全な生態系サイクル = 家畜への配慮も必要



SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT  
GOALS

消費者の関心 × : プロダクト重視 (安く、大量)  
○ : プロセス重視 (福祉、環境)

# 持続可能性の改善が期待される



↑↓  
AWの改善  
SDGsの改善

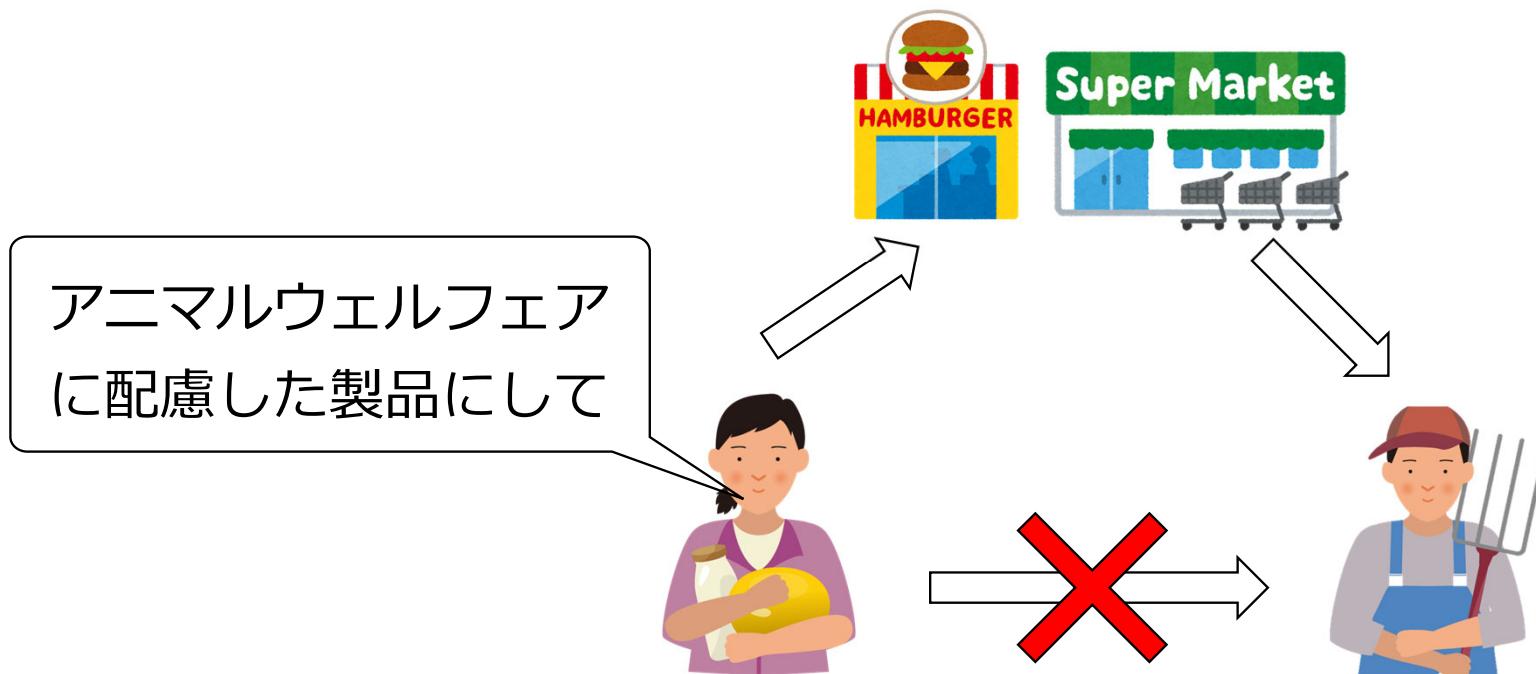
消費者としての責任  
= エシカル消費

AWの改善がSDGに与える影響→

Keeling et al. Front. Vet. Sci., 6: 336 (2019)

# 企業を通じて実現を目指す

- ・アニマルウェルフェアの改善は企業を介して農家に求められる



# 企業の取り組み

保護されていない通信 | [citizenship.yum.com/planet/animal-protein.asp](http://citizenship.yum.com/planet/animal-protein.asp)

2017 GLOBAL CITIZENSHIP & SUSTAINABILITY REPORT [PDF](#)

GRI INDEX GOALS & KPIs POLICIES

**Yum!** KFC PIZZA HUT TACO BELL

CITIZENSHIP FOOD & BEVERAGE



**Sustainable Animal Protein**

Supporting Responsibly Produced Animal Protein

OUR RECIPE FOR  
**GOOD**

As a global food company that serves millions of meals containing poultry, beef, dairy, pork and egg products every day, Animal Welfare is among our most material issues. We have a responsibility to be good stewards of the animals raised for food throughout our supply chain.

数百食の鶏、肉牛、乳牛、豚、卵製品を毎日供給する世界食産業企業として、**動物福祉は私たちの最も重要な点です。** 供給網を通じて食べ物として育てられた**動物の良い管理人である責任**があります。

# 企業の取り組み

---

## Animal Health & Welfare

The health and welfare of animals in the Company's supply chain is a priority.



We believe that serving **safe, quality food** requires sourcing animals that are **properly cared for throughout their lives**. This is why the Company prioritizes animal health and welfare, and responsible antibiotic use.

We ask our suppliers to follow our standards in this area, in addition to complying with applicable laws.

当社は、**安全で質の高い食品**を提供するには、**生涯を通じて適切に飼育された動物を調達することが必要**であると考えています。このため、当社は動物の健康と福祉、そして責任ある抗生物質の使用を最優先事項としています。当社は、サプライヤーに対し、適用される法令を遵守することに加え、この分野における当社の基準に従うこと求めています。

# なぜ注目されているのか

---

## 1. 家畜を病気から守る取り組み（官の動き）

- 1. 国際的なルール
  - 2. 国内でのルール
- } 家畜の健康のために

## 2. 食品の安全性や持続性への懸念（民の動き）

- 1. 食品の安全性
  - 2. 持続性
- } 安全・安心のために

生産者・流通者・消費者

みんなでアニマルウェルフェアへの配慮を考えていく時代

# 愛護とウェルフェアの違い

---



# 聞いたことがありますか？

---

- ・アニマルウェルフェア（動物福祉）
- ・動物愛護
- ・（カウ）コンフォート

みんな

「動物に優しくすること」  
で同じ、じゃないの？？



# 愛護とウェルフェアの違い

---

## 愛護

### 動物愛護法

第二条 動物が命あるものであることにかんがみ・・・

## アニマルウェルフェア

### リスボン条約

連合および加盟国は、動物は感受性のある生命存在であるから、動物の福祉上の要件に十分配慮する。

# 愛護とウェルフェアの違い：言葉の成り立ち

---

## 愛護

愛：相手をいつくしむ心。良かれと願う心

護：かばって守る。

飼い主（人間）を主体とした定義

「人が」動物を愛するようになる



## アニマルウェルフェア (Animal Welfare)

wel(望みに沿って)+fare(生活すること)

動物を主体とした定義

「動物が」望む生き方



# 愛護とウェルフェアの違い：改善方法

---

## 愛護

「人が」動物を愛するようになる

動物を愛する気持ちを育む活動

情操教育、飼育体験、愛護週間



## アニマルウェルフェア

「動物が」望む生き方をする

動物を何を望んでいるかを知る

科学的評価、データ重視、

環境エンリッチメント

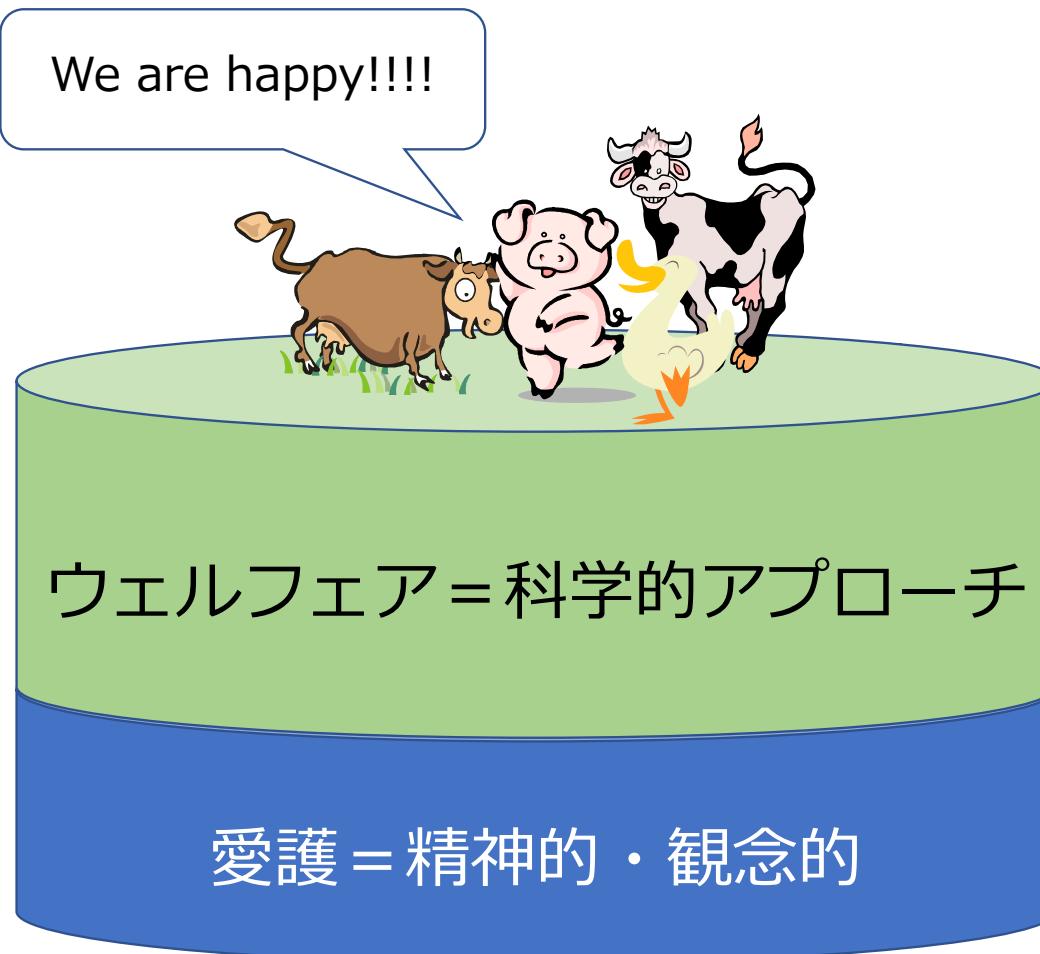


# 愛護とウェルフェアの違い

	愛護	ウェルフェア
動物の存在	命ある	感受性のある
主体	人が	動物が
目的	動物を愛する	幸せに生きる
そのために すること	愛する気持ちを育む ・情操教育 ・飼育体験	適正に飼育する ・科学的評価 ・データ重視



# 愛護とアニマルウェルフェアは両輪



# ウェルフェアに配慮する

---

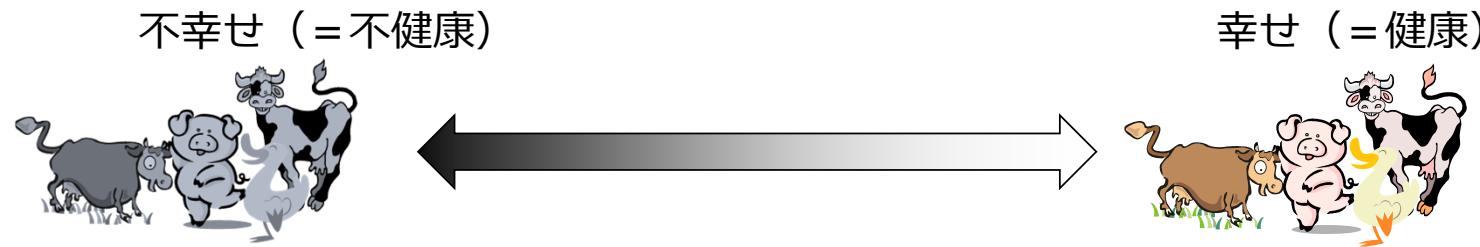


# アニマルウェルフェア

---

- WOAHの定義

アニマルウェルフェアとは、動物が生きて死ぬ状態に関連した、動物の**身体的及び心的状態**



少しでも「幸せ」に近づける努力 = 配慮

でも「幸せ」って？ → 科学的な根拠に基づいた共通認識が必要

# アニマルウェルフェアへの配慮

---

- 1992 「5つの自由」を提唱

英国の家畜福祉専門委員会で家畜自身のための良い扱いを具体化

- (1) 飢えと渴きからの自由
- (2) 不快環境からの自由
- (3) 痛み、怪我、病気からの自由
- (4) 恐怖・苦悩からの自由
- (5) 正常行動を発現する自由

今ではすべての動物との関わり方のゴールデンスタンダードに

# 飢えと渴きからの自由

---

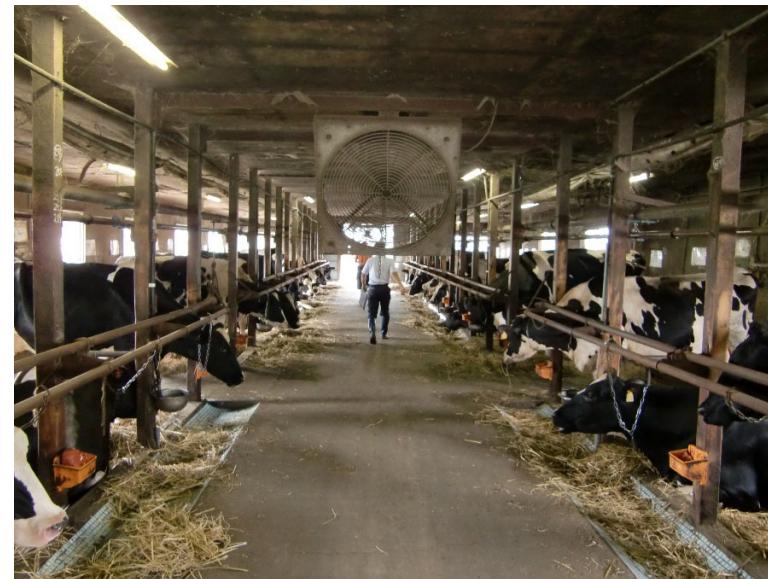
- ・ 動物のステージ、栄養要求にあった餌を十分与えているか？
- ・ いつでも新鮮な水が飲めるか？



# 不快環境からの自由

---

- ・落ちつける場所を提供しているか？
- ・清潔に保たれているか？
- ・適切な温度管理ができているか？



# 痛み・怪我・病気からの自由

---

- ・ 予防注射・寄生虫予防薬
- ・ 定期健康診断
- ・ 管理上の痛み



# 苦悩・恐怖からの自由

---

- 管理者との関係
- 仲間へのアクセス



# 正常行動を発現する自由

---

- ・ 動物の行動欲求は満たされているか？
- ・ 行動できる物理的環境や社会的環境が整っているか？



# アニマルウェルフェアとは

- (1) 飢えと渴きからの自由
- (2) 不快環境からの自由
- (3) 痛み、怪我、病気からの自由
- (4) 恐怖・苦悩からの自由
- (5) 正常行動を発現する自由

動物の「快適」さ  
→ 動物「らしさ」

動物を快適な状態で「らしく」  
飼ってあげる



We are happy!!!!

# 日本の農家は頑張っている

---



# 国内の指針

---

2023年 農林水産省が指針を示す  
「畜種ごとの飼養管理に関する技術的な指針」

5つの自由に基づいて国内の基準も作られている

- 1 管理方法 (観察方法、取扱い、除角など)
- 2 栄養 (必要栄養量、給餌・給水方法など)
- 3 牛舎 (構造、飼養スペースなど)
- 4 牛舎の環境 (熱環境、換気など)
- 5 その他 (緊急時の対応など)



# ウェルフェアへの配慮

---

## 「推奨される事項」としてウェルフェアへの配慮が整理

### 【実施が推奨される事項】

牛の観察は、飼養方法や、健康及びアニマルウェルフェア上のリスクに応じて適切な頻度で行い、集約型飼養管理システムの場合であっても、少なくとも1日に1回は行う。特に、新生子牛、離乳後間もない子牛、分娩前後の牛、外科的処置を施したばかりの牛等がいる場合や、飼養環境が変化した直後や暑熱・寒冷時期等は、疾病や損傷の発生予防等のため、観察の頻度を増加させる。

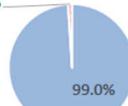
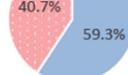
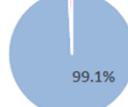
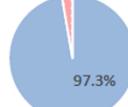
観察する際、牛の体調、採食や反芻の状態、損傷や跛行の発生状況、休息の状況等を観察することにより牛の健康状態を把握し、第6で示すアニマルウェルフェアの測定指標も参考にしてアニマルウェルフェアの悪化の兆候がないかを確認とともに、飼料及び水が適切に給与されているか、換気が適切に行われているか、照

# 国内での実施状況

## R5年に生産現場での取り組み状況を調査

「肉用牛の飼養管理に関する技術的な指針に関するチェックリスト」での設問及び結果

### 第1 管理方法

設問	有効回答数	回答の内訳		備考				
		「はい」の数	割合( はい いいえ )					
<b>1 観察・記録</b>								
① 1日1回以上、飼養環境や健康状態の悪化の兆候がないかを確認していますか。(例:牛の体調、採食や反芻の状態、損傷や跛行の発生状況、休息の状況、行動等)	704	697	 <table><tr><td>はい</td><td>99.0%</td></tr><tr><td>いいえ</td><td>1.0%</td></tr></table>	はい	99.0%	いいえ	1.0%	
はい	99.0%							
いいえ	1.0%							
② 飼養管理に関する記録(日誌や報告書等)を毎日つけていますか(例:牛の健康状態、疾患及び事故の発生の有無並びにその原因、繁殖記録、飼料の給与量、気温等)。	685	406	 <table><tr><td>はい</td><td>59.3%</td></tr><tr><td>いいえ</td><td>40.7%</td></tr></table>	はい	59.3%	いいえ	40.7%	
はい	59.3%							
いいえ	40.7%							
<b>2 牛の取扱い</b>								
① 牛に不要なストレスを与える突発的な行動や、手荒な扱いを避け、可能な限り丁寧に取り扱っていますか。	704	698	 <table><tr><td>はい</td><td>99.1%</td></tr><tr><td>いいえ</td><td>0.9%</td></tr></table>	はい	99.1%	いいえ	0.9%	
はい	99.1%							
いいえ	0.9%							
② 牛を取り扱う際に使用する道具は、牛に不要な痛みを与える可能性のあるものを使用しないようにしていますか。	702	683	 <table><tr><td>はい</td><td>97.3%</td></tr><tr><td>いいえ</td><td>2.7%</td></tr></table>	はい	97.3%	いいえ	2.7%	
はい	97.3%							
いいえ	2.7%							

# 日本の農家は頑張っている

---

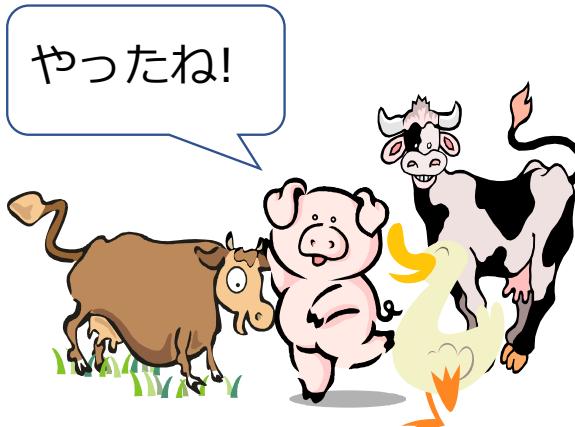
その結果・・・・ (2024年6月の結果)

- 回答が「はい」の割合が80%以上

肉用牛版 76項目／85項目中 (89点！)

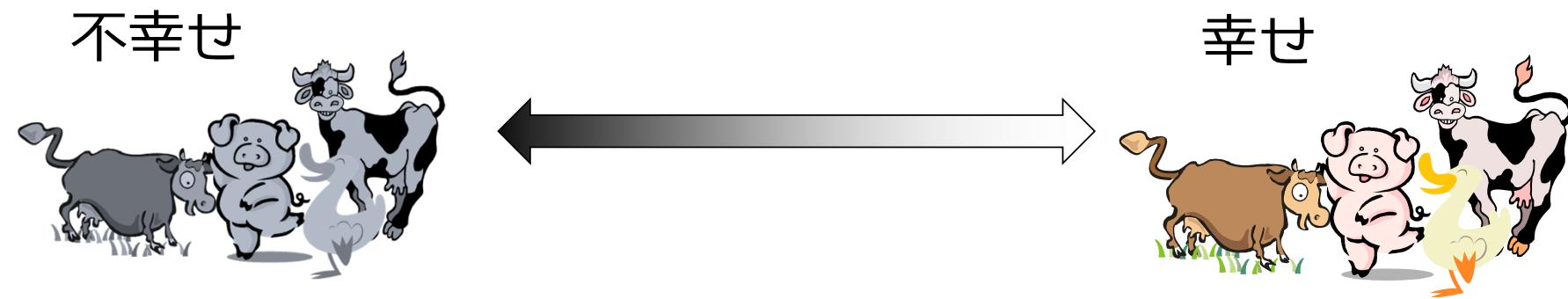
乳用牛版 71項目／83項目中 (86点！)

かなりできている項目が多い



# もっとよくするために

- ・ウェルフェアとは「白か黒か」ではなく、その間に色々な「状態」がある



少しでも「幸せ」に近づける努力 = 配慮

- ・チェックリストで自分でできていない点を確認する

# もっとよくするために

## (統計的に) 日本の肉牛農家の対応が必要な点

項目	設問	「はい」 %
観察・記録	毎日記録をしているか	59.3%
除角	<b>苦痛を生じさせない時期と方法を選択しているか？麻酔や鎮痛剤を使用しているか？</b> <b>2か月以内に実施かそれ以降に麻酔薬投与の下でやつているか？</b>	<b>64.5%</b> <b>40.1%</b>
去勢	<b>3か月以内に実施か麻酔や鎮痛剤を使用しているか？</b>	<b>78.9%</b>
削蹄	日常的に観察し、年1回削蹄しているか	75.2%
AW理解促進	AWの指標や改善について知識を習得しているか	54.8%
状態確認	本チェックシートで現状確認しているか？	47.5%
緊急時対応	危機管理マニュアルを作っているか？ 予備発電機等、定期的に点検しているか	54.1% 42.8%

# もっとよくするために

- 取り組みを知ってもらい、応援してもらう。



表4 アニマルウェルフェア高水準牛肉支払意志額 件数:n, 割合: %

	n	全体 %
10円以下	89	22.3
20円~50円	57	14.3
60円~90円	86	21.5
100円~190円	97	24.3
200円~290円	35	8.8
300円以上	36	9.0
全体	400	100.0
平均値 <sup>1)</sup>		99.3
標準偏差 <sup>1)</sup>		119.0

資料: アンケート調査結果より筆者作成。

<sup>1)</sup> 平均値、標準偏差の単位は円。

(志賀ら、2020、日畜会報、91: 251-258)

取り組みを知ると、価格の上乗せを許容する

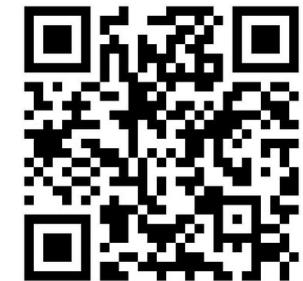
# 今日のまとめ

---

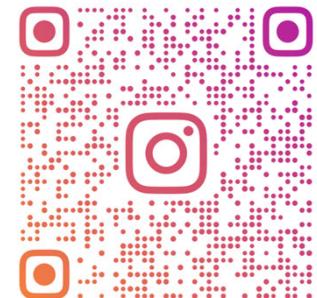
- ・ ウエルフェアへの関心の高まり  
    安全安心、持続性、健康、疾病防除  
    決して他人事ではない
- ・ ウエルフェアは動物を幸せにしてあげること  
    愛する気持ちだけで暴走しない（動物愛誤）
- ・ ウエルフェアとは状態。白か黒ではない  
    「幸せ」へのガイドライン：5つの自由  
    少しでも「幸せ」に近づける取り組み＝配慮
- ・ もっと動物たちの幸せを  
    日本の農家は頑張っている。  
    取り組みを知ってもらう。応援してもらう。

# ご清聴ありがとうございました

---



[Facebook](#)



TUBONUMA\_MYU

宮城大学 行動管理学研究室